

3類型	農林水産物	通巻番号	6-24-006
地域資源名	美作材	認定日	平成25年2月4日
地域	岡山県西粟倉村、美作市	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名：美作材の間伐材による「オフィス什器」、「ステーショナリー」及び「木製装身具」等の開発・販売

会社名：株式会社西粟倉・森の学校

所在地：岡山県英田郡西粟倉村影石895

連絡先：TEL：0868-73-0338

FAX：0868-79-2175

H P：http://nishihour.jp/

事業概要(新たな活用の視点)

西粟倉村は、古くから林業の産地であり、また平成18年には継続可能な森林管理を証明する世界基準である「FSC認証」を取得している。

本事業は美作の間伐材を使い、建材加工で培った木材加工の高い技術を活かし、無垢材の事務机等の「オフィス什器」、名刺入れ等の「ステーショナリー」及びネクタイ(木製のネクタイ)等の「木製装身具」などの最終商品を開発・販売するもの。



【木製事務机】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

西粟倉村が推進する「百年の森林構想」のもと、森林管理から製品企画・製造までのほとんどを西粟倉村内で一貫して行っているため、中間マージンを排してコスト低減を図ることにより、オフィス家具においては競争力のある価格を実現している。併せて、「FSC認証」の森の材料を使用することにより、環境への配慮をアピールすることができる。



【木製名刺入れ】

◆市場性

消費者の安全・安心・環境志向のニーズは高まってきており、都心の一部地域では、ビルの新築時には一定割合の国産材使用を義務付ける規制も設けられている。同社の製品はこれらのニーズに合致したものであり、既に東京都のビルに床材を納入した実績もある。



◆販路

オフィス什器や一部ステーショナリーの販売においては、新ブランドによる大手の事務機器販売会社と業務提携しており、木製装身具等も積極的なPR活動を展開する予定である。



【木製ネクタイ】

地域資源における関係事業者との連携

同社は、西粟倉村との第3セクターであり、地域の林業関連事業の中核的役割を担っており、森林管理・製材・製品製造等の事業者及び行政との連携により事業を行っている。